

長大生域第0051号
平成29年6月29日

各 関 係 機 関 の 長 殿

長崎大学生命医科学域
教授候補者選考委員会委員長

黒 田 直 敬

長崎大学生命医科学域（薬学系 機能性分子化学分野担当）教授候補者の推薦について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、本学では、生命医科学域（薬学系 機能性分子化学分野担当）教授を選考することになりました。
採用予定年月日は、平成30年2月1日です。

現在、生命医科学域では、本分野担当教授として、以下の要件を有する方を求めております。

1. 博士の学位を有すること。
2. 機能性分子化学分野で卓越した研究業績を有し、今後の研究の発展が期待できること。
3. 創薬研究者・技術者及び薬剤師育成に能力と熱意を有すること。
4. 英語での学部・大学院教育を担当でき、薬学教育のグローバル化に対応できること。
5. 人格、識見に優れ、組織運営にも寄与できること。

適任者の推薦につき、ご配慮いただければ幸甚に存じます。

本分野の教授は、教養教育並びに薬学部及び大学院での専門教育にも携わっていただく予定です。

主な授業科目等は、以下のとおりです。

学 部：教養及び学部モジュール科目（教養物理化学、生物物理化学）、薬品物理化学、薬学概論Ⅰ・Ⅱ、
薬学基礎実習（物理系）等

博士前期課程：生命薬科学トピックスⅡ、ヘルスサイエンス特論Ⅱ等

博士後期課程：課題研究Ⅱ（生命薬科学）、特別実習Ⅰ・Ⅱ（生命薬科学）、論文研究Ⅰ・Ⅱ（生命薬科学）等
外国人特別コース：Chemistry of Biofunctional Molecules のExercise、Experiment 等

なお、生命医科学域では、任期制（5年、再任可）を採用しておりますことを申し添えます。

また、長崎大学は「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、男女共同参画を推進しております。

※長崎大学では平成29年度より、教員所属組織として生命医科学域が新設され、大学院医歯薬学総合研究科の所属であった教員については、生命医科学域の所属となりました。

謹白

記

1. 提出書類・・・書類はすべてA4版で作成してください。

(1) 履歴書（写真貼付）[別紙様式1]

(2) 業績目録 [別紙様式2]

(3) 業績一覧 [別紙様式3]

(4) 主要研究業績（学術論文等）別刷・・・・・・主なもの10編以内を各10部

(5) 主要研究業績（学術論文等）の概要・・・・・・10編以内 [別紙様式4]

(6) 科学研究費補助金など外部資金獲得実績 [別紙様式5]

(7) 教育業績目録 [別紙様式6]

(8) 学部及び大学院における教育に関する抱負（1,000字程度）[別紙様式7]

(9) 学部及び大学院における研究に関する抱負（1,000字程度）[別紙様式8]

(10) 推薦状がある場合は同封してください。（様式は問いません。）

2. 締切日

平成29年8月31日（木）必着

3. 提出先

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学生命医科学域（薬学系 機能性分子化学分野）
教授候補者選考委員会委員長 黒田直敬 宛

（長崎大学医歯薬学総合研究科 薬学系事務室総務担当 気付）

提出書類は、封筒の表に「機能性分子化学分野教授候補者選考委員会」と朱書きし、書留便で送付してください。

4. 本件に関する問い合わせ先

長崎大学医歯薬学総合研究科 薬学系事務室総務担当

TEL 095-819-2413 (ダイヤルイン)

FAX 095-819-2412

5. 附記

提出頂きました履歴書等の書類は当該選考委員会において個人情報に留意して処理し、返却はいたしません。予めご了承の程お願いいたします。

選考の過程において、教育及び研究に関する講演をいただくために、来学願うことがあります。なお、その際の交通費は応募者でご負担願います。また、選考中に他学の教授候補者となることを受諾されました場合は、委員長宛にご連絡くださいますようお願いいたします。